

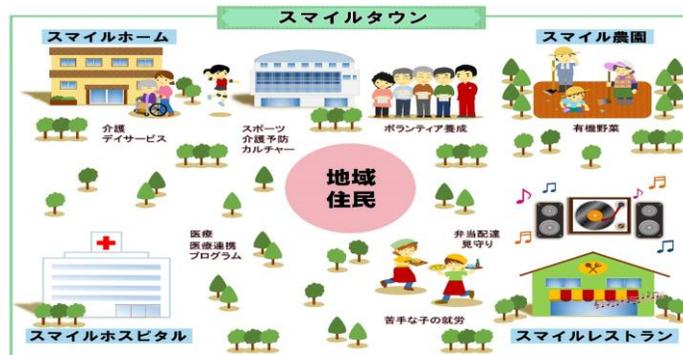
令和3年度 Specialプロジェクト2020

「特別支援学校等を活用した地域における障害者スポーツの拠点づくり事業」

(2021年度スポーツ庁委託事業)

CHIBA PARASPORTS SPECIAL PROJECT

NPO法人スマイルクラブ



smile club
surroundings where everyone can easily enjoy sports
SINCE 2000



特別支援学校等を活用した地域における障害者スポーツの拠点づくり（千葉モデルの構築）

目的

- 1 特別支援学校をはじめ障がいのある子供たちのスポーツ環境の整備や2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会を契機としたレガシーの構築
- 2 特別支援学校等を有効に活用するための実践事業を実施することにより、地域における障がい者スポーツの拠点づくり（千葉モデルの構築）

- 1 実行委員会
- 2 パラスポーツ等出前授業
- 3 チャレンジスポーツ教室

【パラスポーツ出前授業種目】

- 1 パラバドミントン
- 2 車いすバスケットボール
- 3 パラ陸上等

【チャレンジスポーツ教室】

高校生以上の障がい者スポーツ教室

CHIBA PARASPORTS SPECIAL PROJECT

千葉モデル

千葉県
(特別支援教育課
体育課、オリパラ室
障害福祉課等)

各自治体
(スポーツ課)
(障がい福祉課)
(社会福祉協議会等)

専門家
(研究者等)

千葉県パラ
アスリート

総合型地域
スポーツクラブ

- 1 オリ・パラのレガシー構築
- 2 地域における障がい者スポーツ拠点づくり

千葉県内特別支援学校
パラスポーツ等出前授業

チャレンジスポーツ教室

スマイルクラブ
(事務局)

【委員会】メンバー（敬称略、順不同）

- 1) 千葉県
桃木一（千葉県教育庁体育課）、中田潤子（同 特別支援教育課）
- 2) 専門家（大学研究者等）
谷藤千香（千葉大学准教授）
中島一郎（千葉県障がい者スポーツ指導者協議会理事、元国際武道大学教授）
兒玉友（日本福祉大学准教授）
渡正（順天堂大学准教授）
黒須充（順天堂大学教授）
- 3) パラアスリート選手（パラバドミントン） 大浜真
- 4) NPO法人スマイルクラブ理事長 大浜あつ子
- 5) 事務局 NPO法人スマイルクラブ

事業結果について（結果まとめ）

	内容	評価指標 (目標数)	実績	達成率 (%)
1	「特別支援学校における体育・運動部活動等の推進」 “パラスポーツ等出前授業”の開催（3種目×30人×3校）	延270人	延402人 (延8校)	148.9%
2	特別支援学校等を拠点とした障がい児・者の地域スポーツクラブ活動の推進 (チャレンジスポーツ教室の開催)			
	1) チャレンジスポーツ教室参加人数 ①2022年2月末に在籍者10人の在籍 ②延べ120人の参加（1回5人×24回=120人）	①在籍10人 ②参加120人	①5人 ②55人	①50.0% ②45.8%
	2) チャレンジスポーツ教室 新たな支援協力者アシスタント（ボランティア）数 下記OSCと連携し、教室アシスタントを養成	延72人	延82人	113.9%
	3) チャレンジスポーツ教室 稼働率 特別支援学校における学校開放の稼働率の向上 ※本来特別支援学校借用予定であったがコロナのため使えず近隣の地域スポーツクラブ「おおたかのスポーツコミュニティ流山（以下 OSC）」と連携し、OSCの受託先である流山市生涯学習センターの体育館を借用	延24日	20日	83%

千葉県立船橋特別支援学校にて、車いすバスケットボールの体験



千葉ホークスから、植木選手（男性）と添田選手（女性）が来てくれました！

千葉県立野田特別特別支援学校にて、パラバドミントンの体験



世界選手権（2019年スイス）にも出場した、パラバドミントンの大浜真選手が講師

千葉県立栄特別支援学校のパラ陸上の体験（成田市陸上競技場）



東京パラリンピックにも出場した、樋口政幸選手との競争（写真右）の様子
さすが樋口選手には誰もかないませんでした！

特別支援学校でのスポーツ体験会のようす（バレーボール体験会）

Vリーグ男子チーム つくばユナイテッド SunGAIAの現役選手が講師の バレーボール体験会

（千葉県立特別支援学校市川大野高等学園体育館にて開催）



主に市川大野高等学園の生徒が参加し、現役選手のプレーを近くで見たり、一緒にゲームをおこなったりしました！さすがVリーガー選手だけあって、ネット上のところまでジャンプしています！

1 特別支援学校における体育・運動部活動等の推進参加実績 その1

	日時・場所	参加者数	内容 講師等	協力スタッフ数 (ボランティア大学生含)
1	2021年10月7日(木) 千葉県立船橋特別支援学校	107人	車いすバスケット 植木選手、添田選手 (千葉ホークス)	8人
2	2021年10月8日(金) 千葉県立野田特別支援学校	25人	パラバドミントン 大浜真選手 (スマイルクラブ)	5人
3	2021年11月2日(火) 千葉県立栄特別支援学校	30人		11人
4	2021年11月4日(木) 千葉県立栄特別支援学校	30人		7人
5	2021年11月19日(金) 千葉県立栄特別支援学校 (成田市中台運動公園)	130人	パラ陸上 樋口政幸 (東京パラ出場)	5人

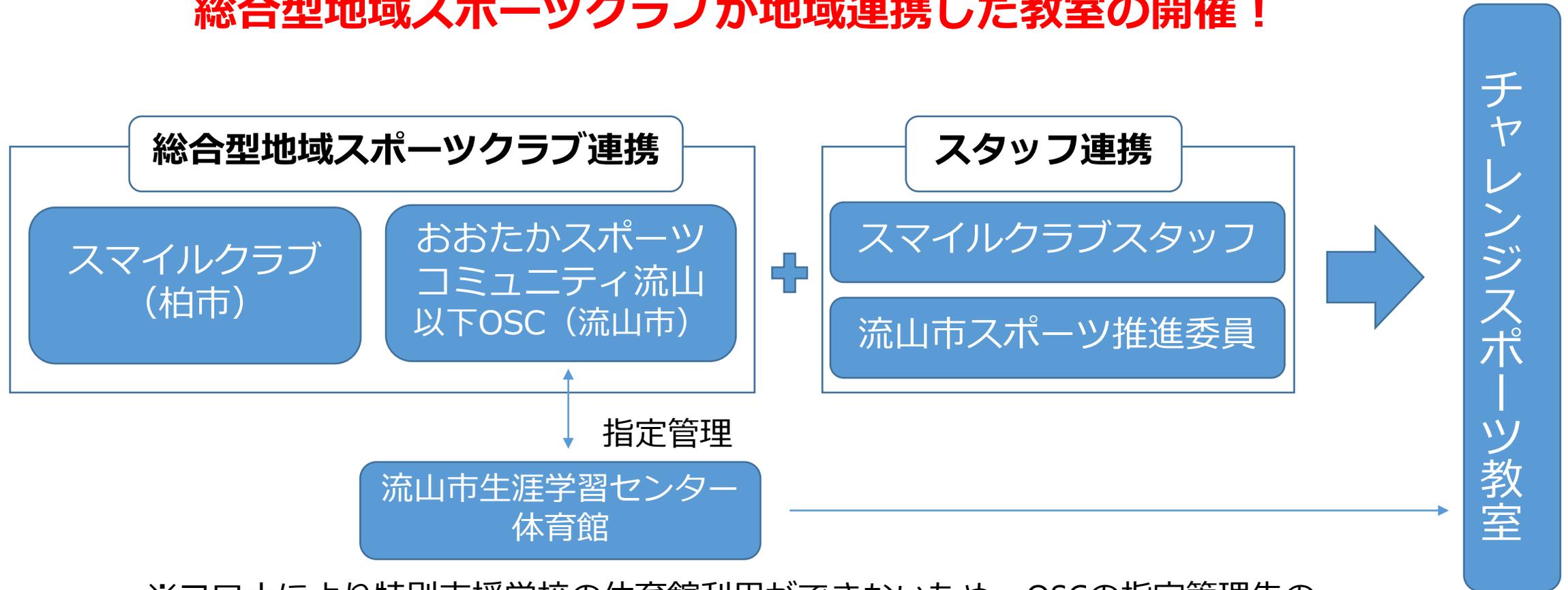
1 特別支援学校における体育・運動部活動等の推進参加実績 その2

	日時・場所	参加者数	内容 講師等	協力スタッフ数 (ボランティア大学生含)
6	2021年11月22日(月) 千葉県立船橋特別支援学校	40人	パラバドミントン 大浜真選手 (スマイルクラブ)	8人
7	2021年12月12日(日) 千葉県立特別支援学校 市川大野高等学園	35人	Vリーグ つくばユナイテッド男子選手	7人
8	2021年12月19日(日) 千葉県立特別支援学校 市川大野高等学園	15人	東京成徳大学 男子バスケットボール 川北準人監督、選手	8人
計		412人		59人

延べ8校で実施

チャレンジスポーツ教室の開催（高校生以上の障がい者の教室）

総合型地域スポーツクラブが地域連携した教室の開催！



※コロナにより特別支援学校の体育館利用ができないため、OSCの指定管理先の流山市生涯学習センター体育館を提供いただけました！

チャレンジスポーツ教室開催風景

流山市スポーツ推進委員の方々とスマイルクラブスタッフが一緒になって、
高校生以上の障がい者の生涯スポーツ教室「チャレンジスポーツ教室」を開催中！



写真はボッチャで楽しむ様子！

【課題】

1) 「特別支援学校における体育・運動部活動等の推進」

多くの特別支援学校からの要望があり、今後さらに要望に応えられるように人材（ボランティア等）、機材（競技用車いす）等の充実をはかる必要がある。

2) チャレンジスポーツ教室在籍数の未達

①教室案内の充実

コロナのために、案内が消極的になったため、特別支援学校等への案内が積極的にできなかった。→ 次年度へ向けて、積極的に案内を予定（コロナ次第）

②スタッフ研修の充実

今回はスマイルクラブでの障がい者対象の教室でOJT形式での研修をおこなったため、障がいについての理解（発達障がい等）が不十分なところもあり、次回に向け座学の研修を入れ、さらに充実させる。



Homepage

<http://smile-club-npo.jp/>

E-mail

smile-c@jcom.home.ne.jp

〒277-0858 千葉県柏市豊上町23-29

TEL 04-7169-4183 FAX04-7169-3303

NPO法人スマイルクラブ

